

詳細

■旅行期間：2013年 3月2日～3月11日（10日間）

■旅行代金：398,000円（ホテルお1人部屋追加料金 48,000円）

各国空港諸税、航空燃油サーチャージ税：合計約 56,540円が別途にかかります。（2012年7月1日現在。税率内容が将来変更になる場合もあります。）内訳：（燃油サーチャージは3ヵ月ごとに改定されます。）

航空燃油サーチャージ税（国土交通省認定）：（日本/欧州往復 約47,000円）  
空港諸税：（欧州約7,000円、成田空港2,540円）

\*国内線乗り継ぎ便：福岡、大阪、名古屋、札幌/成田・羽田をご利用の方はお問い合わせ下さい。

■お食事：朝食8回、昼食6回、夕食7回付き。

（機内食は回数に含まれません。イタリア到着日・3月2日の夕食は除かれます）

■添乗員同行、最少催行人員 15名

■利用予定ホテル

- ・カリアリ = サルデーニャ、シーザース、Tホテル、マルゲリータ
- ・ヌーオロ = グリッロ、パラディーツ
- ・サッサリ = レオナルド・ダ・ビンチ
- ・アルペロベッコ = コッデルソル、ル・アルコーブ、アストリア
- ・アマルフィ = フロリディアナ、ホリディ・フィコ、ミラマルフィ
- ・ナポリ = NHアンバサダー、キアア、ヌオーヴォ・レベッキノ、カヴール、
- ・ローマ = パラティノ、ヴィッラ・フローレンス、デザルティスト、

■利用予定航空会社：A Z（アリタリア）、A F（エールフランス）、L X（スイス・インターナショナル）、O S（オーストリア航空）、K L（オランダ航空）、

航空機の時間帯、とくに欧州内の便・時間帯は、変更になることがありますのでご了承をお願いします。

■ツアー締切日：2013年 1月18日（金）

（定員数に達しましたら締切日前でもお申し込みを締め切らせていただきます）

毎日新聞旅行 ツアー担当 村内 篤志

海外旅行ご旅行条件（要約）

このパンフレットに記載の旅行は、毎日企画サービス（以下「当社」といいます）が企画・募集し実施する企画旅行で、お客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます）を締結することになります。また、このパンフレットは旅行契約が締結された場合は契約書の一部となります。

- ①お申し込み方法
  - (1) 当社指定の申込書に所定事項をご記入の上、下記の申込金を添えてお申し込みいただきます。
  - (2) 申込金は旅行代金、または取消料若しくは違約料のいずれか一部として取り扱います。
  - (3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承認し申込書と申込金を受領した時に成立するものとします。
  - (4) 電話、郵便、ファックスでのご予約申し込みの場合は、当社が予約を承諾した翌日から起算して5日以内に申込書と申込金を提出していただきます。この場合も申込金の受領をもって契約の成立となります。
  - (5) 高齢者、身体に障害をお持ちの方、健康を害している方、または特別な手配を必要とする方はその旨お申し出下さい。該当するお客様にはお伺い書、健康診断書等をご提出いただくが同伴者の同行を条件とする場合があります。
- ②旅行代金のお支払い
 

申込金	旅行代金	15万円未満	15万円以上30万円未満	30万円以上
2万円	申込金	2万円	3万円	5万円

- (2) 残金は旅行開始日の前日から起算して21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。
- ③旅行代金の区分
 

旅行開始日に満12歳以上大人代金、満2歳以上12歳未満（旅行出発日が基準）は子供代金になります。子供代金が適用にならない幼児が座席を使用する場合は子供代金を申し受けます。
- ④旅行代金に含まれるもの
 

旅行日程に明示した交通機関（航空機はエコノミークラス）の運賃・料金、バス料金、宿泊（税・サービス料込）・観光・食料代金、手荷物料金（利用運送機関の定めた範囲）、団体行動中のチップ、および添乗員付きコースの添乗員の同行費用、その他〇〇付きと表示されているもの。※お客様のご都合で一部利用されなくても払い戻しできません。
- ⑤旅行代金に含まれないもの
 

超過手荷物料金、電話代・飲物代・追加飲食費等個人的性質の諸費用、日本国内の集合場所までの交通費・宿泊費、1人部屋追加料金（特記した場合を除く）、渡航手続諸費用（旅券印紙代・査証料・傷害疾病保険料・渡航手続取扱料金など）、日本国内および海外の空港施設使用料、希望者のみが参加するオプションツアーの旅行代金、自由行動中の諸料金、添乗員等に個人的な依頼をされた場合や別行動をされた場合の諸費用、傷害・疾病に関する治療費等。

⑥取消料等のかかる場合（お客様による旅行契約の解除）  
お客様はお申し込み後、表記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。なお、取り消し等のご連絡は下記の受付時間内でお受けします。ピーク時とは旅行出発日が12/20～1/7、4/27～5/6、7/20～8/31をいいます。

旅行出発日の前日から起算	取消日	取消料
	(ピーク時) 40～31日前	旅行代金の10% (上限5万円)
30～3日前	旅行代金の20%	
旅行出発の前々日及び前日	旅行代金の30%	
旅行出発日	旅行代金の50%	
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の100%	

- ⑦取消料のかからない場合（一部例示）
  - (1) 旅行契約内容に以下に例示する重要な変更が行われた時（別に定める旅程保証の対象になります）
    - ① 旅行開始日または終了日の変更
    - ② 観光地、観光施設、その他の目的地の変更
    - ③ 運送機関の設備または等級の低い料金のものへの変更
    - ④ 運送機関の種類または運送会社の変更
    - ⑤ 宿泊施設の種類または名称の変更
    - ⑥ 宿泊施設の客室の種類・設備・景観の変更
    - ⑦ 前記①～⑥のうちツアータイトルに記載があったものの変更
  - (2) 旅行代金が増額された場合
  - (3) 旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となるか、そのおそれの極めて大きいとき
  - (4) 当社が最終日程表を原則として旅行出発日の10～7日前までに交付しない場合
  - (5) 当社の責に帰すべき事由により旅行日程通りの実施が不可能となったとき
- ⑧その他
  - (1) 旅行代金には消費税等諸税が含まれています。
  - (2) この旅行条件は平成24年7月1日を、また旅行代金は平成24年7月1日の運賃・料金を基準にしております。
  - (3) 当社はいかなる場合でも旅行の再実施はいたしません。
  - (4) ここに記載のない事項は当社旅行業約款（募集型企画旅行契約の部）によります。旅行業約款をご希望の方は当社にご請求下さい。当社ホームページからもご覧いただけます。

お申し込み  
お問合わせ **毎日新聞旅行 ☎ 03 (3216) 5341** 【営業時間】平日9:30～17:30（土曜・日曜・祝日は休業）

旅行企画・実施：(株)毎日企画サービス（観光庁長官登録旅行業第1280号）本社内営業所 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 毎日新聞社内

旅行業公正取引 協議会 会員 (株)日本旅行業協会 正会員

毎日新聞旅行ホームページ <http://www.maitabi.jp>

（旅行業務取扱管理者／監本 映生）※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取り引きに関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、遠慮なくご質問下さい。

二期会 バリトン会員  
**オペラ歌手**

まいや たけひこ

# 米谷 毅彦と訪れる 南部イタリアと サルデーニャ島10日間

年間を通して温暖な南部イタリア  
太陽とオリーブの島サルデーニャ、  
青空と紺碧のナポリ湾  
—これまでにない特別なイタリア旅情  
あなたも是非一緒に  
旅立ちませんか？



アルペロベッコ 写真撮影：池田健二氏（ロマネスク研究家）

期 間：平成25年 3月2日（土）～11日（月）

旅行代金：おひとり398,000円（成田発着）

（上記以外に空港税、燃油サーチャージ等及びオペラ チケット代が必要です）

1人部屋48,000円増し

募集人員：20名（最少催行人員：15名以上で実施）

旅行企画募集：毎日新聞旅行・(株)毎日企画サービス  
〈観光庁長官登録旅行業第1280号〉



アマルフィ 写真撮影：池田健二氏（ロマネスク研究家）

『オ・ソレ・ミーオ』や『帰れソレントへ』の舞台のイタリア南部都市をはじめ、おとぎの国を思わせるトンガリ帽子（トゥルツリ）の家並みのアルベロベッコ、古代から地中海交易で栄えたサルデーニャ島、映画『イル・ポストイーノ（郵便配達人）』の舞台プロチーダ島、海洋共和国として栄えたりゾート地・アマルフィなど個人では行きにくい、魅力あふれる地方都市を講師とともに巡ります。

同行するのは新国立劇場主催公演や二期会本公演等で活躍中、二期会バリトン歌手の米谷毅彦氏（まいやたけひこ）です。

米谷氏はこれまでに、イタリア在住中に培った経験から『北部ヴェネツィア』、『中部トスカーナ』、『シチリア島』などの旅で現地案内および通訳を度々務め大好評を得ましたが、今回は同氏がそのエネルギッシュな文化に感銘した町々を組み込んだ南部イタリアとサルデーニャ編です。イタリア文化に造詣が深くウィットに富んだ氏の解説や体験談に引き込まれながら、南イタリアの魅力、オペラの魅力を肌で感じて下さい。



名画「イル・ポストイーノ」

米谷先生主演のオペラ公演  
モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」



第22回神奈川オペラフェスティバル'12  
第2夜 モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」  
11/17(土) / 神奈川県民ホール

まいや たけひこ  
米谷 毅彦  
声楽家 / バリトン歌手



盛岡一高、中央大学法科卒業及び東京藝術大学大学院独唱専攻修了。1994～98年、ヴェネツィア、ミュンヘン&ウィーン在住。コンスタンツァ国立歌劇場第1バリトン契約、イタリア、ドイツ、オーストリア、オランダ、ルーマニア、スロヴェニア等ヨーロッパ各地で演奏活動。97年ウィーン国際音楽コンクール声楽2位、フランス歌曲演奏を顕彰されJ.F.ペレヌー協会特別賞受賞。

帰国後は新国立劇場主催公演、二期会本公演他、オペラの舞台に多数主演。初演を含む近現代作品に加え広い音域でバスからテノール迄50以上の持ち役、更に難解な原語台詞役でも常に高い評価を得ている。

近年は俳優座劇場へ登場、役者としても全国でその存在感を披露している。また欧州音楽紀行の案内人を度々務め、昨秋は毎日新聞旅行社“米谷毅彦と訪れるシチリア島と南イタリア”を催行。

一方常任指揮者を務める東京荒川少年少女合唱隊を率いて昨夏ウィーンへ演奏旅行、日本の児童合唱と高い音楽性が現地で評価されたのは記憶に新しい。

二期会オペラ研修所講師を経て、日本声楽家協会教務主任。聖徳大学大学院講師の他、本年は早稲田大学にて演劇論を講義。岩手県民オペラ芸術監督、二期会会員。

# Schedule 日程表

月日(曜日)	都市	交通機関	摘要	食事
1 2013年 3月2日 (土)	東京成田 (ローマ乗換え) カリアリ	午前発 航空機 夕到着	空路、ローマ乗換えでサルデーニャ島の州都カリアリへ 着後、ホテルへ カリアリ泊	機 ×
2 3月3日 (日)	サルデーニャ島	専用バス	着後、ホテルへ カリアリ観光(ドゥモ、パンクラチオの塔、国立考古学博物館、円形闘技場)、島に点在するヌラーゲ(先史時代の巨石の城砦・住居)見学 ヌーオロまたはサッサリ泊	朝 昼 夕
3 3月4日 (月)	サルデーニャ島	専用バス	ヌーオロのサルデーニャ生活・民俗博物館、ネプチューンの洞窟、スペイン・カタロニアの影響が残るアルゲーロの町を見てカリアリへ カリアリ泊	朝 昼 夕
4 3月5日 (火)	カリアリ バーリ アルベロベッコ	航空機 専用バス	空路、ローマ乗換えでイタリア南端のバーリへ、おとぎの国を思わせるとんがり屋根住居の町アルベロベッコ散策 アルベロベッコ泊	朝 昼 夕
5 3月6日 (水)	アルベロベッコ マテーラ ペストゥム アマルフィ	専用バス	洞窟住居(サッスイ)の町マテーラ 古代ギリシャの植民地ペストゥム、美しい海岸線のアマルフィ半島へ アマルフィ泊	朝 昼 夕
6 3月7日 (木)	アマルフィ ポズィターノ ナポリ	専用バス	古代海洋国アマルフィの散策(ドーム、広場、ロマネスク建築美の「天国の回廊」、ポズィターノの見晴台*ナポリへ、サン・カルロ劇場でオペラ鑑賞(予定) ナポリ泊	朝 昼 夕
7 3月8日 (金)	ナポリ プロチーダ島 ローマ	フェリー 専用バス	映画『イル・ポストイーノ(郵便配達人)』の舞台プロチーダ島へ ローマへ*ローマ・オペラ座でオペラ鑑賞(予定) ローマ泊	朝 昼 夕
8 3月9日 (土)	ローマ		終日自由行動 (ヴァチカン訪問やスペイン広場 界隈の散策などお楽しみ下さい) ローマ泊	朝 ×
9 3月10日 (日)	ローマ	午前発 航空機	帰国の途に 機内泊	朝 機
10 3月11日 (月)	東京・成田	午前着 または 午後着	通関	機

まいや たけひこ  
米谷 毅彦 先生が語る旅の魅力

【サルデーニャ島】  
賑やかなイタリアのイメージとは少し異なるティレニア海に浮かぶ静かな島、まずは日本のカラズミに似た珍味ポツタルガに舌鼓を打ちたい!

【カリアリ】  
その首都であるこの町近くに在る、島特有のヌラーゲと呼ばれる石の岩兼住居が興味深い...

【オルビヤ】  
ヨーロッパのリゾート地として有名なエメラルド海岸に近く、船でマッダレーナ島へ渡ればフランス領コルシカ島はもう目の前!

【アルベロベッコ】  
円錐形の高い屋根で知られる御伽話の様な住居、メルヒェンの趣に加えて生活の知恵に思わず脱帽!

【マテーラ】  
洞窟住居サッスイの特異なたたずまいは、南イタリアの他の町には無い不思議な世界...

【ペストゥム】  
比較的保存状態の良いギリシャ神殿が残る町、モッツァレラ・チーズの生産地としても有名!

【アマルフィ】  
ナポリから延びる美しい半島のアマルフィ海岸、南国情緒満載の世界遺産として名高い...

【ポズィターノ】  
断崖に建ち並ぶ白い家々の眩しさ、太陽と空そして海の美しい光景が溜め息を誘う...

【ナポリ】  
云わずと知れた“ナポリを見て死ね”の町、地元民の賑わう店で味わうピッツァは格別!

【ローマ】  
一方こちらは“全ての道が通じる”と云うローマ、汲めども尽きぬその魅力を求めていざ旅へ出よう!

米谷先生の魅力満載のオペラ解説やオペラの見どころなど、プロの歌手だから聞けるお話で楽しい時間を過ごしましょう!  
オペラの初心者にもわかりやすく、楽しめます。また、ディープなオペラファンにはさらに専門的なお話が聞けるかもしれません。

※オペラチケット代は別料金です

カリアリのリリコ劇場、ナポリのサン・カルロ劇場、ローマ・オペラ座のいずれかで鑑賞予定。